

平成 30 年 3 月平戸市教育委員会定例会会議録

区 分	
日 時	平成 30 年 3 月 27 日(火) 午前 9 時 27 分開会 午前 10 時 38 閉会
場 所	市役所田平支所 2 階 応接室
出席委員	松本美穂子委員、筒井清信委員、戸田眞須美委員、久家孝史委員 小川茂敏教育長
出席者	佐々木教育次長 入口理事兼学校教育課長 平松教育総務課長 岩永生涯学習課長 野口文化交流課長

発言者	質疑等
教育次長	(日程第 1 開会) ただ今から、平成 30 年 3 月平戸市定例教育委員会を始めさせていただきます。 教育長お願いいたします。
教育長	満開の桜咲く季節を迎えました。 委員の皆さまには、14 日の中学校、16 日の小学校卒業式には教育委員会を代表いただき告示を述べていただくなど、子どもたちの門出をお祝いいただきまして、有り難うございました。 私は、平戸中学校と堤小学校へ参りましたが、何れも厳粛で感動的な式典でございました。今年度をもって退職される瀬尾校長先生、閉校に伴い最後の校長となられた吉田校長先生ともに、それぞれの状況を認識した素晴らしい式辞を拝聴させて頂きました。子どもたちの未来が幸運に恵まれるよう願うところであります。 また、新聞報道等でご存知だとは思いますが、市の人事異動の内示もございまして、佐々木教育次長と入口理事兼課長、野口課長が異動となりました。その他の異動も含めて後ほど報告させて頂きます。 それでは早速ですが、3 月定例教育委員会の議事に移ります。
教育長	(日程第 2 議事録署名委員の指名について) 3 月議事録署名委員として、戸田委員と久家委員を指名します。よろしいでしょうか。
両委員	はい。

教育長	<p>ありがとうございました。</p>
教育長	<p>(日程第3 議事録の承認について)</p> <p>日程第3 会議録の承認であります。2月定例教育委員会の議事録は、事前に送付しておりましたので、ご確認いただいていると思います。内容について何かございますか。</p> <p>(「ありません。」の声あり。)</p>
教育長	<p>特にないようでございますので、2月定例会の議事録は承認することいたします。</p>
教育長	<p>(日程第4 教育長報告について)</p> <p>続きまして、日程第4 教育長報告であります。</p> <p>1 ページお開き願います</p> <p>2月22日拡大学校予算委員会が行われました。教育総務課、学校教育課、校長、事務官が一堂に会し、30年度の予算計上の方針や中身について、説明及び協議を行いました。24日に中津良小学校、3月4日に堤小学校のそれぞれ閉校記念式典が地元有志の実行委員会主催の下に開催されました。式典には地域の方々をはじめ、歴代の卒業生や勤務経験の教師など、懐かしい顔ぶれもあり盛大に開催されました。地域の小学校が無くなることの厳しさを痛感するものではありませんでしたが、統合を選択したことへの後悔の話は全く聞くことはございませんでした。すべては子どもたちの教育環境のためであり、ただただ思い出を懐かしみ、これからへの期待に満ちた閉校式でございました。3月6日、今年もまた平戸ライオンズクラブ様から、小学1年生入学祝いとして防犯ブザーの贈呈がございました。7日から23日まで3月定例議会が開会され、主に新年度予算の審議が行われました。3月11日に第62回平戸市地域婦人会が度島浦公民館で行われましたので出席しました。20日には、山九平戸錬成館の竣工式に出席しました。</p> <p>今後の予定です。30日は教職員退職辞令交付式です。今年度は18名で、うち定年による退職者は13名です。例年になく大量退職であります。明けて新年度は、2日に教職員の辞令交付式を行います。また、併せて支援員や臨時任用職員の辞令交付もを行います。6日が小中学校の始業式、9日中学校入学式、10日小学校入学式、11日平戸幼稚園の入園式です。以上報告させていただきます。</p> <p>この件につきまして何かお尋ねでもございますか。</p> <p>(「ありません。」の声あり。)</p>

教育長	<p>(日程第5 議事)</p> <p>それでは、日程第5議事に移ります。</p> <p>議案第6号 平戸市文化財の指定について、事務局の説明を求めます。</p>
文化交流課長	<p>議案第6号 平戸市文化財の指定について、ご説明いたします。</p> <p>以下、説明省略</p>
教育長	<p>説明が終わりましたので、質疑に移りたいと思います。ご意見等ございませんか。</p>
委員	<p>私はこの件の構成員となっております。昭和2年からの資料が残っておりまして、止んだのが戦争中に1回だけあったそうですが、ずっと代々地域の先般方が守ってきたものであります。少し補足させていただきます。県内でも大名行列の毛槍のやり取り所作ですね。県内のお祭りでも毛槍を持つところはあるみたいですが、流儀として掛け声をしてやり取りをしていく動作が非常に珍しいそうです。先々はこの所作も含めて指定文化財としたらどうかというご意見も出ているようです。そのような貴重な古文書とやり取りではないかと思っております。</p>
教育長	<p>この先、県指定文化財という位置づけでの市指定ですか。</p>
文化交流課長	<p>現在、そこまでは考えておりません。ただ、久家委員がおっしゃいましたように無形文化財の部分については、将来的にきちんと保存できるようであれば市指定にすべきではないかという意見はいただいておりますが、今のところ、古文書自体を県指定にあげようかというような意見は出ておりません。</p>
委員	<p>本件は古文書のようにして文書に残っているからですね。例えば、生月の須古踊りとかは古文書として残っているのではなく、先輩方からの口伝えとか、所作として残っているのが多いのですか。</p>
委員	<p>そうですね。平戸ジャンガラも文書は全然ありません。伝承ですね。</p>
委員	<p>そのようなことから考えれば、非常に貴重なことだと思います。</p>
委員	<p>将来的に一般に公開していくものなのか。できれば、所作を忠実に再現したものができるかぎりやっ行って行こうという構想があるのか。そのあたりをお尋ねします。</p>

委員	地域で後継者も徐々に少なくなっている現状があります。本来は自分も卒業している年齢であるのですが、なにせ若い方々が入ってこないのです。ですが、この指定を契機に地域の方々に再認識していただいて、協力する機運を高めてもらいたいと思っています。
教育長	なぜ今のタイミングになったのですか。
文化交流課長	昨年、戸石川の区長からこの件についての情報提供があり、それから今回の指定に至りました。
教育長	指定された後の保存については、戸石川の方々がずっと保管をすることになるのですか。
委員	指定されたからには、公開できるような仕組みがいいのでないかと思っています。実際、毛槍自体を平戸城で展示しております。たとえば平戸城や松浦史料博物館に委託して、できるだけ公開するような方法がいいのかなということ協議をしているところです。
教育長	ほかにありませんか。
教育長	ないようであります。議案第6号 平戸市文化財の指定については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。
	(「はい。」の声あり。)
教育長	それでは、議案第6号 平戸市文化財の指定については、原案のとおり可決することに決しました。
教育長	(日程第6 報告) 日程第6報告に移ります。 報告第3号 平戸市立学校の通学区域に関する規則に基づく特別措置について、事務局の説明を求めます。
理事兼学校教育課長	報告第3号 平戸市立学校の通学区域に関する規則に基づく特別措置について、説明いたします。 以下、省略
教育長	説明が終わりましたので、質疑に移りたいと思います。何かございます

委員	<p>か。</p> <p>特に上の子どもさんについては、6年間のさまざまな思い出を担当やクラスメイトとともに、そして学校全体としても最後の卒業式を学んだ学校で、いろいろな思い出が詰まった学校で巣立ったということ。そして、下の子どもさんについても、やはりこの学校で巣立ってよかったなと思います。</p>
教育長	<p>ほかにございませんか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>(「はい。」の声あり。)</p>
教育長	<p>それでは、報告第3号 平戸市立学校の通学区域に関する規則に基づく特別措置については、承認することといたします。</p>
教育長	<p>つづきまして、報告第4号 平戸市教育委員会事務局職員の処分について、事務局の説明を求めます。</p>
教育次長	<p>報告第4号 平戸市教育委員会事務局職員の処分について、説明いたします。</p> <p>以下、省略</p>
教育長	<p>説明が終わりましたが、ただ今の件につきまして何かございますか。</p> <p>(「ありません。」の声あり)</p>
教育長	<p>それでは、報告第4号 平戸市教育委員会事務局職員の処分については、承認することといたします。</p> <p>(日程第7 その他)</p>
教育長	<p>日程第7その他に移ります。</p> <p>(1) 共催・後援について事務局の説明を求めます。</p>
生涯学習課長	<p>共催・後援について、説明いたします。</p> <p>以下、省略</p>
教育長	<p>説明が終わりました。何かございますでしょうか。</p>

教育長	<p>よろしいでしょうかね。</p> <p>(「はい。」の声あり。)</p>
教育長	<p>それでは、共催・後援等については承認することといたします。 次に、(2) 各課長から報告をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>教育総務課でございますが、35 ページをお願いします。</p> <p>まず、実績ですが、2月24日は中津良小学校の閉校式が、3月4日は堤小学校の閉校式がそれぞれ行われました。12日には産業建設文教委員会の審査が行われました。審査では教育委員会教育総務課・学校教育課所管の「扇風機設置事業(小中学校)」に関し、学校現場からの声はどうだったのか。また、扇風機の導入数、能力、導入時期はいつ頃になるのかとの質問に対し、学校現場からは空調機が理想ではあるとの意見が出されたが、イニシャルコストで4億円、ランニングコスト(電気代等)で1,150万円かかるとの試算が出されたことなどから空調機の設置は見送った。扇風機は直径30cmの大きさで、1教室に最大4台、主に壁掛型のものを想定している。扇風機の風によって授業が妨げられるとの報告はあっていない。体感温度として2度下がるとの報告もあっている。導入は梅雨の始まる6月ごろを目指したいとの答弁をいたしました。15日と22日はそれぞれ中津良小学校及び堤小学校の閉校後の施設に係る協議ということで出向き、それぞれ区長、PTA会長及び施設利用者に対して、体育館やグラウンドについては運営母体の決定を9月末までに、校舎等跡地活用検討協議会については6月をめどに組織の立ち上げをお願いしたい旨をお願いし、理解をいただいたところであります。</p> <p>以上です。</p>
理事兼学校教育課長	<p>学校教育課です。36 ページをお願いします。主なものを報告いたします。</p> <p>まず実績報告ですが、27日は平戸市通学路安全推進連絡会及び合同点検ということで、各学校から出されております通学路の危険箇所を点検しました。点検を通してさまざまな改善点を検討しまして、早いところでは本年度中に対策がとられるところもあります。28日に平戸市生徒指導推進協議会がありまして、特にいじめや不登校の状況、対策について協議を行っていただきました。3月2日は平戸市校長研修会が行われました。7日に公立高等学校入学者選抜検査が8日にかけて行われまして、15日に合格者発表がありました。市内の状況としましては、市内の生徒はほぼ全員が希望の高校に合格することができたとの報告がっております。14日は市内</p>

	<p>の中学校及び併設校の卒業式が行われました。16日が小学校の卒業式が行われました。滞りなく済ませることができております。23日が平成29年度の修了式と学校の離任式が行われております。</p> <p>今後の予定ですが、4月2日に公立学校転入教職員の辞令交付式が行われます。13日は中学校教育研究会総会が平戸中学校で行われます。16日には平戸市校長会研修会が行われます。17日には全国学力・学習状況調査が一斉に行われ、同時に県学力調査も小学5年生及び中学2年生を対象に行われます。なお、中学校については翌日18日に英語の学力調査が行われます。23日には平戸市教頭研修会が行われます。以上です。</p> <p>生涯学習課長 生涯学習課です。資料は37ページです。</p> <p>2月26日は平成29年度食育推進会議が田平支所であり、各団体の取組みについての協議が行われました。3月4日は田平地区の第47回区対抗ソフトボール大会が行われました。11日は度島において第62回平戸市地域婦人大会が行われました。12日には産業建設文教委員会の審査が行われ、生涯学習課所管の中では、市民大学の進め方についての質疑や中部グラウンドの大規模改修工事の工法等についての質疑、それから総務厚生委員会の方では、公民館長が30年度から非常勤特別職となりますので、その処遇についての質疑がそれぞれ行われました。20日は第4回平戸市生涯学習都市宣言10周年記念大会実行委員会が行われまして、大会の当日の参加者数が総勢585名ということで、アンケートもたくさんご協力いただいた結果もありますので、そのようなものを有効に活用して今後の事業推進に役立ててほしいというような内容の意見がありました。そのあと続けて第5回平戸市生涯学習推進会議が行われまして、市民大学の取組みについて、どのように進めていくかの最終的な協議とカリキュラムの内容などについての協議が行われました。同日の19時から平戸市体育協会の3役会が行われました。22日は東っ子ふれあい教室運営委員会が行われました。23日は平戸市公民館連絡協議会理事会が開催されました。</p> <p>今後の予定ですが、今週キッズニアの受入れということで、平戸図書館も対象となっております。本日第2回少年センター運営協議会・第2回放課後子ども教室運営委員会・第2回社会教育委員会が開催されます。24日は県・市少年センター連絡会議が県庁で開催されます。以上です。</p>
<p>図書館長</p>	<p>同じく37ページをお願いします。21日生月公民館図書室が蔵書点検のため休館いたしました。24日は平戸つばきフェアということで、未来創造館とたびら活性化施設で開催され、出張図書館として参加させていただきました。未来創造館はつばきの展示のみで、活性化施設では出張図書館として持参した本を貸し出しました。2日間で50数冊借りていただき大変好評でありまして、来年もぜひ開催していただきたいのとお話をいただき</p>

	<p>ました。28日は第3回図書館協議会を未来創造館で行いました。3月3日の春のおはなし会スペシャルは、平戸市子ども読み聞かせ協議会の皆さんによるおはなし会とボランティアで元永田記念図書館館長の末永 寛さんにお出でいただきマジックを披露していただき、子どもたちにも大変喜んでいただきました。9日の紙芝居講座は図書館による初心者向けの講座を行いました。17日には春のお楽しみ会を永田記念図書館で開催しました。18日は詩人で作家のアーサービナードさんと絵本作家のスズキユージさんによる対談を行いまして、約70名の来場者がありました。それから、明後日からキッザニア受入れが始まります。</p> <p>今後の予定ですが、23日は子ども読書の日ですが、この日を皮切りに28日から5月6日までいろいろなイベント行ってまいります。以上です。</p>
<p>文化交流課長</p>	<p>文化交流課分を報告いたします。38ページをお願いします。</p> <p>24日は小惑星「平戸」講演会を平戸文化センターで開催しました。小学生を対象に開催し30名ほどの参加でありました。同日には九州神楽シンポジウムが宮崎市で開催され、平戸神楽が出演されました。それから文化的景観推進委員会を春日集落で開催しました。27日は大島ふるさと資料館運営協議会がありました。3月1日には歴史文化基本構想策定委員会を大村市で開催しております。2日には平戸検定上級合格者の認定式を定例記者懇談会に併せて行いました。6日にはオランダ商館が災害復旧工事が完了しておりますが、高瀬先生による石積みの修復についての指導をいただきました。7日には釜山大学から埋蔵遺物見学ということで対応しております。11日はねしこの食まつり、15日は県立大学フィールドワーク報告会がオランダ商館で開催されました。学生が目線では情報発信が一番大切だと熱く語られておりました。20日には世界遺産調整会議が県庁で行われました。21日に平戸高校吹奏楽部の定期演奏会、25日には猶興館高校吹奏楽部の定期演奏会がそれぞれ開催されました。</p> <p>今後の予定ですが、29日からキッザニアの受入れということで、文化交流課関係では春日集落での農業体験、国際交流員による通訳体験の2つを実施するようにしております。4月3日には世界遺産講座ということで紐差婦人会から講演の依頼があつておりますので、対応する予定です。11日に新しい国際交流員が中国から着任する予定です。22日には「平戸の庭園」と題しまして講演会を実施するようにしております。25日からは商館の企画展、29日からは島の館の企画展がそれぞれ開催される予定です。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい。以上各課長から報告がありましたけれども、内容等について何かございませんでしょうか。</p>

委員	不登校の子どもに対しては、それぞれの分野でいろいろとご苦勞が耐えないかと思う。それぞれの子どもの状況には相違があるかと思うが、現在の状況をお伺いしたい。
理事兼学校教育課長	3月上旬の段階で不登校が小学生で5名、中学生で14名の計19名です。これとは別に2月末に2名の子どもが転校しております。それを入れますと21名になります。昨年度が17名でしたので、若干増えております。状況については各子どもともにさまざまですので、一概には言えないのですが、適応指導教室「のぞみ」にも行けない子どももいますし、適応指導教室「のぞみ」に通うことができる子どももおります。それから学校に時々行くことができる子どももおりますので、本当にさまざまな状況です。問題は適応指導教室「のぞみ」に行けない子どもが約半数近くおりますので、その子どもたちをどのようにして外に出していくかではないかと思っております。このことについては各学校もずっと連絡をとりながら、またスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの働きかけでやっているところですが、いずれにしても苦慮している現状です。それから、もう一つ大事なことは、子どもの問題であると同時に家庭の問題でもあるということも言えます。ですから、家庭の事情も非常に影響が大きくて、そのことについてもなかなか学校側も苦慮している要因になっているところだと思います。以上です。
委員	苦慮されている現状がよくわかりました。適応指導教室にも行けない子どもが少しでも前進できるように願っております。
教育長	ほかにありませんか。
教育長	私からいいでしょうか。キッズニアはあらゆるところから来られ、全体としては3000人くらいがお見えになるそうですが、図書館では具体的にどのようなことをさせるようにしていますか。
図書館長	時間が限られておりまして、1時間くらいで5～6人の皆さんが順番に来られるようです。本の貸し出し業務を中心に考えております。ただ、事前に言われているのが職業を勉強するためのものだから、お客さん扱いするのではなく、あくまでも仕事をしているという自覚を持っていただくような指導をお願いしたいとのことであります。ですから、図書館のスタッフとして扱いたいと思っております。
教育長	ほかにありませんか。 よろしいでしょうかね。

	<p>(「はい。」の声あり。)</p>
教育長	<p>各課長報告につきましては、報告済みとさせていただきます。それでは、教育次長のほうから報告をお願いします。</p>
教育次長	<p>3月市議会定例会における教育委員会関係の議案及び一般質問の状況について</p> <p>以下、説明省略</p>
教育長	<p>今の報告について、ご質問等ございませんか。</p>
教育長	<p>1点だけ補足させていただきます。実際に質問はなかったのですが、ある議員から教育委員会として地元に残るような指導ができるのかという通告がありました。自分も県に確認してみました。高校につきましては、知事をはじめ県教育庁も人口減少や地域の企業が疲弊している状況をふまえ積極的に地元に残っていただくことを全面的に押し出して指導しているようです。実際に聞いてみますと平戸市にはなかなか残るような企業が少ない。ここ数年間で圧倒的に地元就職が実業高校をはじめ多くなっているわけです。私たちといたしましても基本的には残してほしいというのが言えることだろうと思っております。</p>
教育長	<p>特にないようでありますので、次回の定例会の日程について事務局案をお願いします。</p>
教育次長	<p>予定としまして、4月24日(火)の9時30分から田平支所2階会議室でお願いできればと考えております。どうぞよろしくをお願いします。</p>
教育長	<p>日程については、よろしいでしょうか。</p> <p>(「はい。」の声あり。)</p>
教育長	<p>では、次回定例教育委員会を4月24日(火)の9時30分から田平支所2階会議室ということで進めさせていただきます。それでは、平成30年3月定例教育委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p>

午前 10 時 38 分 閉会

平成 30 年 3 月 27 日

会議録署名人

署名人 委員 _____

署名人 委員 _____

会議録調製職員